

令和 6 年 度

(9 月 補 正 予 算)

主 要 事 項 一 覧

総 務 部

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	4,677 (債務負担)660,109	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 佐賀県立大学(仮称)整備事業費 (債務負担行為)佐賀県立大学(仮称)整備事業費	一般財源	4,677 (債務負担)1,109	38 (その1)7	さが政策推進チーム

- 1 目的・背景 大学は、県内高校生の進学先確保や地域を支える産業人材の育成機能など重要な役割を担っている。加えて、地域社会の維持や地域そのものが時代の変化に対応し発展していくうえで、必要不可欠な存在である。
- 佐賀県では、理文融合・企業連携・小中高との連携など特長のある「佐賀県立大学(仮称)」の設置に取り組むこととし、設置場所を、佐賀市八丁畷町(佐賀総合庁舎敷地内)とすることとした。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)
- (2)事業概要

区分	内容	令和6年度 予算額	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	合計
設計業務等	佐賀県立大学(仮称)整備事業設計等	4,677	217,733	300,302	522,712
CM業務	佐賀県立大学(仮称)整備事業設計等に係る コンストラクション・マネジメント(※)業務	—	42,622	99,452	142,074
合計		4,677	260,355	399,754	664,786

債務負担行為限度額

※コンストラクション・マネジメント:県の補助者として、設計の検討や工程管理、コスト管理等のマネジメント業務を行う。

- (3)債務負担行為を設定する理由
設計業務等について、令和6年度～令和8年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	国際交流推進事業費	予算額	4,202	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 外国人日本語力向上支援事業費	一般財源	4,202	37	多文化共生さが推進課

1 目的・背景 県内在住外国人数が過去最多となり、今後も増加が見込まれる中、生活・就労の基礎となる日本語力の向上を支援することにより、在住外国人にとって暮らしやすい・働きやすい環境を整備し、本県への定着・定住の促進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
県内事業所が実施する外国人労働者向けの日本語研修への補助 ・対象経費:日本語研修に要する経費(講師謝金・旅費、教材費等) ・補助率:1/2 ・補助上限額:20万円	4,202

主要事項

地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGAスポーツピラミッド構想推進費	予算額	3,505 (債務負担)16,575	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	SSPトップアスリート育成好循環創出施設整備費補助 (債務負担行為)SSPトップアスリート育成好循環創出施設整備費補助	一般財源	88 (債務負担)8,601	39 (その1)7	SAGAスポーツピラミッド推進グループ

1 目的・背景 SSP構想基本方針に基づき整備を進めているサガン鳥栖U15の練習グラウンドに、併設型のスポーツ医科学モデル施設等を整備することで、育成力強化とアスリートに収益が還元されるモデルを構築し、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～令和7年度(2022年度～2025年度)

(2)事業概要

内容	令和5年度 予算額 (繰越予算)	令和6年度			令和7年度 予算額	合計
		予算額	財源内訳			
			基金	一般財源		
設計費に対する補助 ①スポーツ医科学モデル施設 ②管理棟(トレーニングルーム、更衣室等) ・補助率:①1/2、②10/10	3,598	3,505	3,417	88	16,575	23,678

※基金は、ふるさと寄附金基金(1,709千円)、SSP育成・SAGA2024運営基金(1,708千円) 債務負担行為限度額

(3)債務負担行為を設定する理由

設計について、令和6年度～令和7年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項

地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	地域スポーツ推進費	予算額	15,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	スポーツ環境整備モデル事業費	一般財源	0	68	スポーツ課

1 目的・背景 県民が気軽にスポーツに親しめる場を創出することにより、県民のスポーツ文化の裾野を拡大し、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～令和6年度(2023年度～2024年度)

(2)事業概要

内容	予算額
唐津市西新興町児童公園にバスケットボールコートを整備 ・バスケットボールコート(ハーフサイズ)設置に係る工事費	15,000

※県債を充当

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	9,989	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 世界海洋プラスチックセンターネットワーク構築事業費	一般財源	9,989	39	脱炭素社会推進課

1 目的・背景 世界海洋プラスチックセンター(仮称)(※)の整備に向け、佐賀県の取組等を紹介する国際シンポジウムを開催することにより、海洋プラスチック問題解決への機運醸成を図るほか、国内外の関係者等とのネットワーク構築を進める。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額
国際シンポジウムの開催 ・講演、パネルディスカッション、レセプション、フィールドワーク ・参加者:100名程度(国内外の研究者、企業、環境省、地元関係者等)	9,989

※世界海洋プラスチックセンター(仮称):海洋プラスチック問題の解決を目指す拠点として世界に向けた情報発信や、教育・交流・体験を行う世界初の施設。

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	地域医療情報化推進費 薬物療法提供体制整備事業費	予算額	62,700	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 PMH情報連携システム改修等事業費補助	一般財源	0	45・47	医務課 薬務課

1 目的・背景 マイナンバーカードを利用した情報連携システム(PMH)(※1)を用いることで、難病等の医療費助成に関する県民の手続きの簡素化と医療機関及び薬局における業務の効率化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

区分	内容	補助上限額	予算額 (※2)	担当課
医療機関	レセプトコンピュータ改修への補助	病院:100万円 医科診療所:30万円 歯科診療所:30万円	24,300	医務課
薬局		薬局:30万円	38,400	薬務課
合計			62,700	

※1 PMH:Public Medical Hub

※2 財源は、厚生労働省の感染症予防事業費等国庫負担(補助)金等を活用。

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	障害者理解啓発事業費	予算額	3,867	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 障害児者等わくわく体感応援事業費	一般財源	3,867	41	障害福祉課

1 目的・背景 障害やひきこもりなど、様々な理由で移動や外出が難しい方がおられる中、そうした方々の外に出るきっかけづくりとして、SAGAアリーナで開催されるプロスポーツの観戦等の機会を提供し、さがすたいるの更なる推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
○SAGAアリーナでのプロスポーツチームの試合等への招待 ・対象:障害のある方やひきこもり状態にある方とその家族(支援者含む) 200名程度×3回 ○参加者募集に係るチラシ制作・配布	3,867

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	経営支援緊急対策事業費	予算額	201,883	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	佐賀型賃金UP支援事業費補助 新事業チャレンジ支援事業費補助	一般財源	0	59	産業政策課

1 目的・背景 原材料・エネルギー価格高騰や人材不足など厳しい経営環境の中、世界を視野に未来を見据えて経済の好循環を生み出すため、県内中小企業の収益力向上を引き続き支援し、地域経済の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～令和6年度(2023年度～2024年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
賃金の引上げを行う事業者への支援	事業場内最低賃金を5%以上引き上げる中小企業が実施する生産性向上の取組に対する補助 ・補助率:2/3(伝統工芸品製造事業者等は3/4) ・補助額:中小企業50万円～200万円 ・補助額:小規模・法人30万円～120万円、小規模・個人15万円～60万円	185,743
従業員がいない事業者への支援	売上が10%以上、または、粗利益が3%以上減少している、従業員のいない事業者が実施する生産性向上の取組に対する補助 ・補助率:2/3(伝統工芸品製造事業者等は3/4) ・補助額:法人30万円～120万円、個人15万円～60万円	16,140
合計		201,883

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	ワーク・ライフ・バランス推進事業費	予算額	4,969	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 カスタマーハラスメント等対策推進事業費	一般財源	4,969	49	産業人材課

1 目的・背景 働く人の心を傷つけ、企業活動に影響を与えるカスタマーハラスメント(※)等について、県内企業における対策を促すため、セミナーの開催や専門家による個別相談会の実施により、安全安心な職場環境の整備を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
セミナー開催	カスタマーハラスメント等の防止・対応策を紹介するセミナーの開催 ・県内5か所(佐賀市、唐津市、鳥栖市、伊万里市、武雄市)	4,364
個別相談会	専門家(社会保険労務士等)による個別相談会の実施 ・セミナー開催後の会場で実施	605
合計		4,969

※カスタマーハラスメント:顧客等からの著しい迷惑行為(暴行、脅迫、ひどい暴言、著しく不当な要求等)により、労働者の就業環境が害されること。

主要事項
 県土整備部

(単位:千円)

事項名	新規 材料試験センター整備費	予算額	23,700 (債務負担)20,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	材料試験センター整備費 (債務負担行為)材料試験センター整備費	一般財源	700 (債務負担)0	61 (その1)7	建設・技術課

1 目的・背景 材料試験センター(※)について、入居する建物の老朽化や不足する機能に対応するため、佐賀県工業技術センターの敷地内に移転し新築する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

内 容	令和6年度			令和7年度 予算額	合 計
	予算額	財源内訳			
		県債	一般財源		
設計業務等	23,700	23,000	700	20,000	43,700

債務負担行為限度額

<今後のスケジュール>

令和6年度～令和7年度:設計業務等

令和7年度～令和8年度:新築工事

令和8年度中:移転

(3)債務負担行為を設定する理由

設計業務等について、令和6年度～令和7年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

※材料試験センター:公共工事等に伴う建設材料試験を行う県の施設。
 県の委託を受け(公財)佐賀県建設技術支援機構が運営。

物価高騰対策一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額		担当課
		総額	一般財源	
プレミアム商品券発行支援事業費	商店街等が行う、プレミアム商品券・クーポン券発行事業に対する補助	27,000	0	産業政策課
佐賀型賃金UP支援事業費補助	賃金を引き上げる中小企業が実施する生産性向上の取組に必要な経費に対する補助	185,743	0	産業政策課
新事業チャレンジ支援事業費補助	従業員のいない事業者が実施する生産性向上の取組に必要な経費に対する補助	16,140	0	産業政策課
合 計		228,883	0	

